

# TV Synchronized powered speaker KSP-2000A

## 取扱説明書



### 目次

<b>1 使用上の注意</b>	-----	<b>2</b>
<b>2 接続</b>	-----	<b>3</b>
(1) 各部の名称	-----	3
(2) 接続方法	-----	4
<b>3 各種操作</b>	-----	<b>6</b>
(1) 入力切換	-----	6
(2) トーン・バランス調整	-----	6
(3) プリセットトーン選択	-----	6
(4) ミュート（消音）、アンプ ON/OFF	-----	6
<b>4 設定</b>	-----	<b>7</b>
(1) 各部の名称	-----	7
(2) 標準状態の表示	-----	7
(3) 動作モードの設定	-----	7
<b>5 リモコンの操作</b>	-----	<b>8</b>
(1) 市販のリモコンの利用	-----	8
(2) テレビのリモコンの利用	-----	8

# 1. 使用上の注意

## ◇ 電源について◇

- 電源プラグを差し込む時は、電源スイッチをオフにした状態で差し込んでください。
- 雑音を発生する装置（モータ、調光器等）や消費電力の大きな機器とは別のコンセントを使用してください。
- 電源をオフするときは、電源プラグを抜くのではなく、必ず本体の電源スイッチでオフしてください。電源プラグを抜いて電源を遮断すると設定情報が保存されません。
- 電源オン・オフ時に「プチッ」というノイズが発生する場合がありますが故障ではありません。
- 電源プラグは定期的にふき取ってください。絶縁不良となり、火災の原因になる場合があります。
- 異常があったときには、電源プラグを抜いてください。
  - ・煙が出たり、異常なおいやおとがする。
  - ・音声が突然でなくなる。
  - ・内部に水や異物が入った。
  - ・電源プラグが異常に熱いそのまま使うと火災・感電の原因になる場合があります。電源を切って作る-comまでご連絡ください。
- 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。また、電源コード・プラグを破損するようなことはしないでください。
- めれた手で、電源プラグの抜き差しはしないでください。
- コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流 100V 以外での使用はしないで下さい。

## ◇ 接続について◇

- 電源を入れたままでのプラグの抜き差しは極力しないでください。
- 出力をショートしたり、誤った接続はしないでください。異常な発熱をしたり破損の原因となります。

## ◇ 取扱について◇

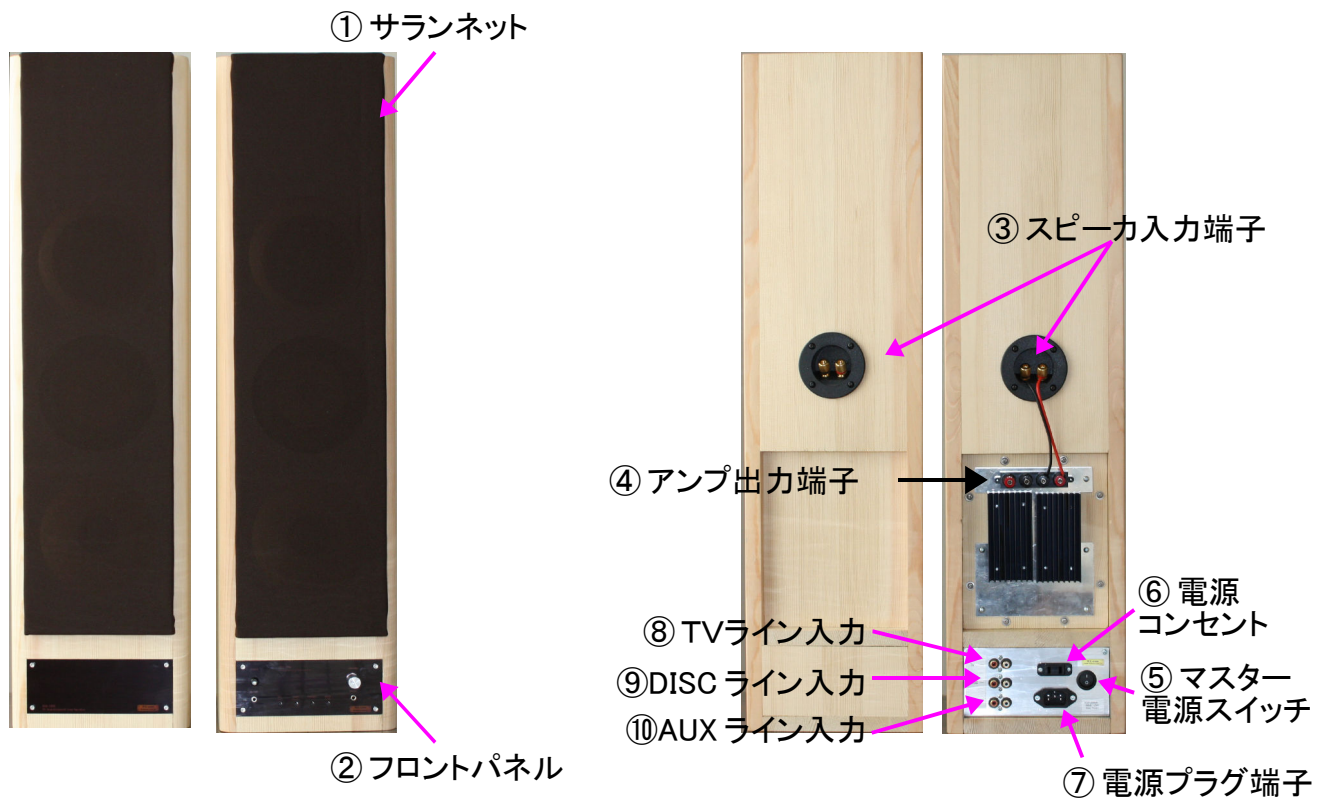
- ボリュームツマミに過度の力や衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 各種設定用のスイッチに過度の圧力や衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 不安定な場所におかないでください。倒れたり落下すると、けがや故障の原因となります。
- 本機に異物（硬貨や針金等）、または液体（水、清涼飲料水、酒等）を入れないよう注意してください。

## ◇ 設置について◇

- 次のような場所に設置して使用すると、故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。
  - ・ 温度が極端に高い場所（直射日光の当たる場所、暖房機器のすぐ近く、発熱する機器への積み重ね等）
  - ・ 湿度が極端に高い場所
  - ・ ホコリが非常に多い場所
  - ・ 振動の激しい場所
- 本機は背が高いので、できるだけ固定用品を使用して固定してください。地震等によって倒れたり落下すると怪我や故障の原因となります。

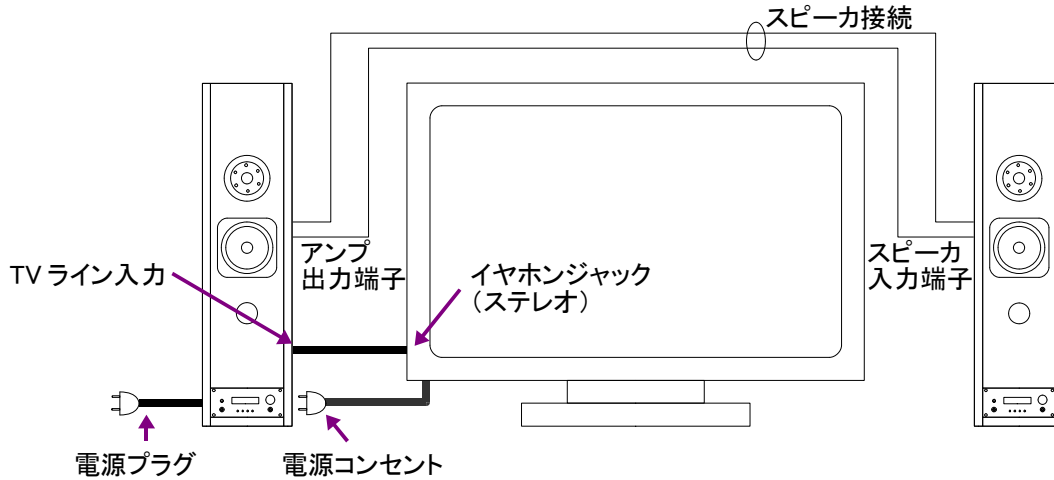
## 2. 接続

### (1) 各部の名称

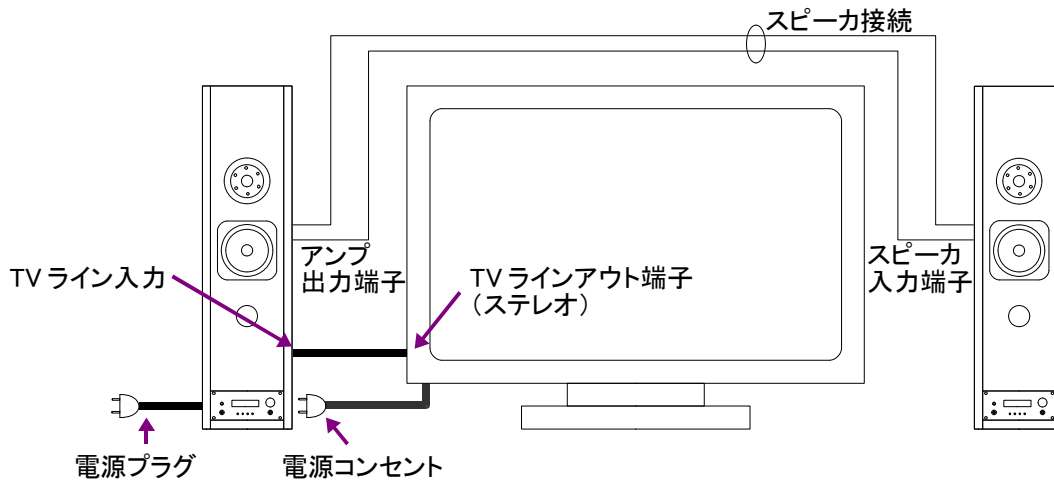


## (2) 接続方法

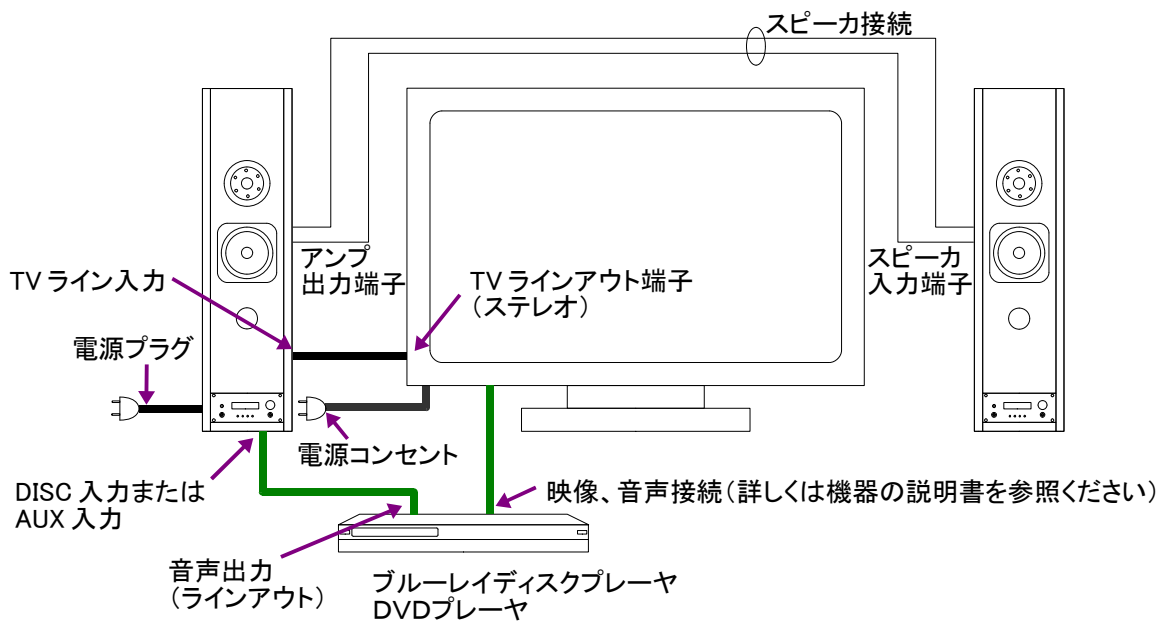
### ① テレビ KSP-200A のみの接続1 (イヤホンジャックからの接続)



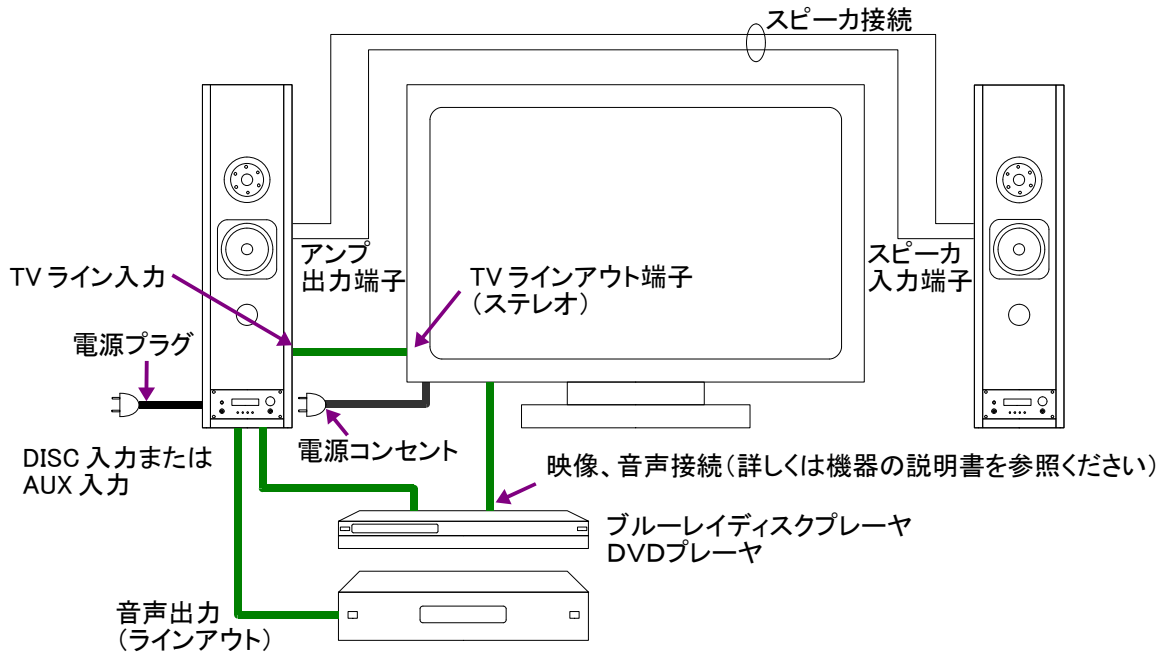
### ② テレビ KSP-200A のみの接続2 (ラインアウトからの接続)



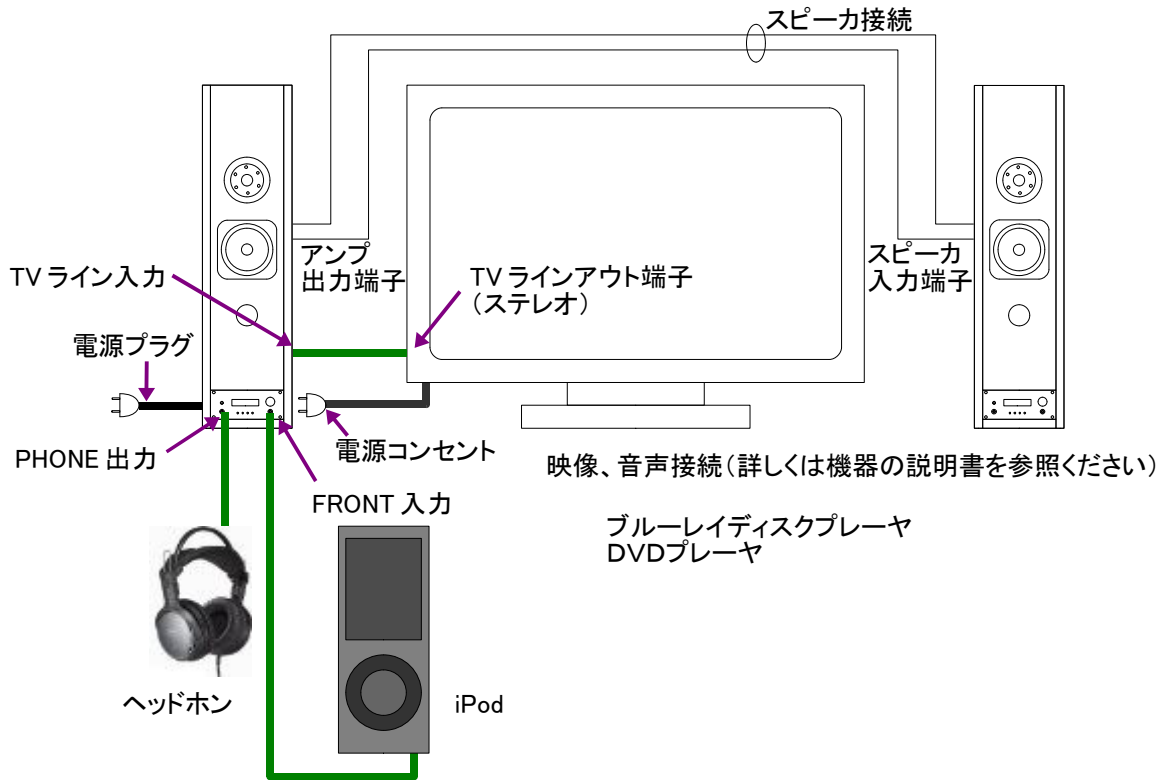
### ③ ブルーレイディスクやDVDの接続



#### ④ CD、MDやその他オーディオ機器の接続



#### ⑤ iPod 等携帯プレーヤーの接続



### 3. 各種操作

#### (1) 入力切換

入力切換は SEL スイッチを押します。TV→DISC→AUX→FRONT→TV の順に切り替わります。

#### (2) トーン・バランス調整

TONE ボタンを押すと、TONE High → TONE Low → BALANCE の順にボリュームを使用して調整できます。トーン調整を行った場合は、プリセット状態は解除されます。  
 なお、TONE OFF 状態ではトーン調整は無効となります。



TONE High 調整



TONE Low 調整



BALANCE 調整

#### (3) プリセットトーン選択

KSP-2000A はあらかじめ設定されたトーンレベルがプリセットされています。プリセットトーンを呼び出すだけでその状態に設定できます。設定されているプリセットトーンは 4 種類です。目的のプリセット状態を選択したら、そのまま 5 秒以上放置するか、SEL ボタンを押してください。選択したプリセットが有効となります。  
 また、この設定でトーン OFF を選択すると、内部のトーン回路を省略した動作 (TONE DEFEAT) となります。トーン OFF 状態では LCD 表示の「T」インジケータが表示されません。

プリセットトーン設定値

モード	High	Low	音質
Flat	0dB	0dB	トーン OFF と同じ状態でもっとも自然な音です。
Music	-2dB	0dB	高域を若干抑さえ、聴き疲れしない音質です。
Movie	0dB	+2dB	低域を上げ、迫力を増す音質です。
News	-2dB	-2dB	高域・低域を下げ、声を聞きやすい音質です。
OFF	—	—	トーン機能を OFF します。



Flat



Music



Movie



News



OFF

#### (4) ミュート(消音)、アンプ ON/OFF

Mute ボタンを押すと、消音状態となり、LCD 表示器の「M」インジケータが表示されます。再度 Mute ボタンを押すと通常状態となり、「M」インジケータが消えます。

Mute ボタンを長押しすると、アンプのみ出力停止状態となり、LCD 表示器の「P」インジケータが表示されます。再度 Mute ボタンを長押しすると、アンプ出力状態となり、「P」インジケータが消えます。アンプのみ出力停止されている場合でもヘッドホン出力は有効ですので、ヘッドホンのみを使用して、スピーカ出力を止めたい場合は「P」インジケータが表示される状態でご使用ください。



## 4. 設定

### (1) 各部の名称

表示および設定に使用する表示およびスイッチ類を右図に示します。  
各スイッチの機能は以下の通りです。

- SEL スイッチ : モード切替・キャンセル
- TONE スイッチ : 設定値変更
- PRESET スイッチ : 設定値変更
- MUTE スイッチ : 確定
- ボリューム : 設定値変更

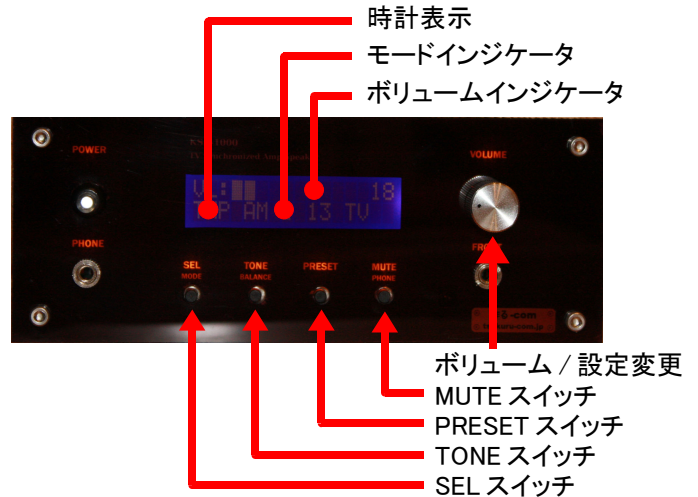


図1:各部の名称

### (2) 標準状態の表示

電源投入後の標準状態での表示は図2のようになります。LCDの2行目左側が動作状態のインジケータとなっております。

文字	表示あり	表示なし
T	トーン ON	トーン OFF
M	ミュート ON	ミュート OFF
P	アンプ OFF	アンプ OFF



図2:標準状態の表示

### (3) 動作モードの設定

#### ① ボリューム調整設定

SEL スイッチを長押しすると、Volume type 設定モードになります。PRESET スイッチ、MUTE スイッチもしくはボリュームを使用して設定値を変更します。  
お使いのテレビに合わせてボリューム調整の細かさを変更します。

設定値	動作
64	0から最大ボリュームまで64段階となります。
100	0から最大ボリュームまで100段階となります。
256	0から最大ボリュームまで256段階となります。



図3:ボリューム調整設定

設定を完了したら、MUTE ボタンを押して決定します。キャンセルの場合は SEL ボタンを押します。決定もしくはキャンセル後電源監視レベルの設定モードとなります。

#### ② 電源監視レベルの設定

KPA-2000A の自動電源 ON/OFF の電源監視レベルを設定します。以下のような手順で設定します。

- 1) 後部の電源コンセントに連動する機器(テレビ)を接続します。
- 2) LCD表示2行目の右側の数字が20～40程度になります。
- 3) テレビの電源を入れます。
- 4) LCD表示2行目の左側の数字が右側の数字よりも1～2低い値になるようにボリュームつまみを回して設定します。

設定を完了したら、MUTE ボタンを押して決定します。キャンセルの場合は SEL ボタンを押します。決定もしくはキャンセル後リモコンモードの設定となります。



図4:ボリューム調整設定

### ③ リモコンモードの設定

KPA-2000A の専用リモコンのタイプを設定します。混信を避けるため、お使いの機器とは別のメーカーを設定します。

また、設定したタイプと専用リモコンの設定タイプを合わせる必要があります。専用リモコンの設定については、リモコンに付属の取扱説明書をご覧ください。

専用リモコンとして使用できるものは、汎用のテレビ用リモコンです。動作確認済みのものは以下の2機種です。

#### 動作確認済みリモコン

メーカー: ELPA      型番: RC-24D  
 メーカー: ELPA      型番: RC-29D



図5: リモコンモード設定

KPA-2000A で設定可能なリモコンタイプ

メーカー	設定モード
シャープ	SHARP A / SHARP B / SHARP C / SHARP D
東芝	TOSHIBA A / TOSHIBA B / TOSHIBA C
日立	HITACHI A / HITACHI B
パナソニック (松下電器)	PANASONIC A / PANASONIC B / PANASONIC C
三菱電機	MITSUBISHI
パイオニア	PIONEER A / PIONEER B
サンヨー	SANYO A / SANYO B
ビクター	VICTOR
ソニー	SONY

設定を完了したら、MUTE ボタンを押して決定します。キャンセルの場合は SEL ボタンを押します。決定もしくはキャンセル後サブリモコンモードの設定となります。

### ④ サブリモコンモードの設定

テレビと連動するための第2のリモコン(サブリモコン)の設定を、お使いのテレビのリモコンと合わせます。設定できるリモコンタイプは「③リモコンモードの設定」と同じです。

サブリモコンは、ボリューム操作、ミュート(消音)操作のみ可能です。

設定を完了したら、MUTE ボタンを押して決定します。キャンセルの場合は SEL ボタンを押します。決定もしくはキャンセル後時計の設定となります。



図6: サブリモコンモード設定

### ④ 時計の設定

時計の設定を年、月、日、時、分の順で行います。曜日は自動的に設定します。各値は、TONE スイッチ / PRESET スイッチ、ボリュームを使用して変更します。時計の設定を行わない場合は SEL ボタンを押します。

- 1) 年を設定します。MUTE ボタンを押して確定します。
- 2) 月を設定します。MUTE ボタンを押して確定します。
- 3) 日を設定します。MUTE ボタンを押して確定します。
- 4) 時を 24 時間で設定します。MUTE ボタンを押して確定します。
- 5) 分を設定します。MUTE ボタンを押して確定します。



SEL ボタンを押して設定をキャンセルするか、分設定を確定すると、モード設定状態を抜け、標準状態に戻ります。

以上で動作モードの設定は完了です。



## 5. リモコンの操作

KSP-2000A は、市販のリモコンとテレビのリモコンの両方を使用することができます。

### (1) 市販のリモコンの利用

市販のリモコンを使用することによって、KSP-2000A の様々な機能をリモコンで操作できます。

(注)市販のリモコンのメーカータイプ設定とKSP-2000A のリモコン設定を合わせる必要があります。  
8ページを参照してください。

市販リモコンのボタンの割り当て

ボタン	機能
電源	KSP-2000A の電源を ON/OFF します。
画面	プリセットトーンを選択します。
入力切換	TV/DISC/AUX/FRONT 入力を切り換えます。
CH1	TV 入力を選択します。
CH2	DISC 入力を選択します。
CH3	AUX 入力を選択します。
CH4	FRONT 入力を選択します。
CH10	TONE High を調整するモードに入ります。
CH11	TONE Low を調整するモードに入ります。
CH12	BALANCE を調整するモードに入ります。
CH UP	TONE/BALANCE を調整します。
CH DOWN	TONE/BALANCE を調整します。
音量大	音量を上げます。
音量小	音量を下げます。
3 桁入力	アンプ出力を停止し、ヘッドホン出力のみとします。
放送切換	リモコン受信コードのチェックを行います(※1)
消音	アンプ、ヘッドホンとも消音します。



ELPA RC-29D のボタン割り当て

(※1)リモコンの設定によっては、アナログ、地デジ、BS、CS 等の放送切換によってチャンネル切り換えのリモコン送信コードが異なる場合があります。そのような場合、KSP-2000A がリモコンコードを正しく認識できなくなる場合がありますので、放送切換コードが正しいことをチェックします。

### (2) テレビのリモコンの利用

テレビのリモコンを使用して、音量調整や消音をコントロールできます。KSP-2000A のリモコンモード設定をお使いのテレビに合わせて設定してください(8ページ参照)。

## KSP-2000A 取扱説明書

---

2010年 12月 15日 第1版 発行

発行元 作る-com  
<http://www.tsukuru-com.jp>